学校番号	320

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	(学)数学総合演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	キートレーニング　数学演習ⅠⅡＡＢＣ[ベクトル]　(数研出版)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業では問題を解くときに、「問題を理解する→解法の方針を立てる→解いてみる」の過程を意識しましょう。
・授業を大切にしてください。すべての基礎・基本は授業にあります。それらが定着することによって新しい内容を理解し、問題が解けるようになります。
・問題を解くときは途中式や考え方を書く習慣を身に付けましょう。わからないところは教科書や授業ノートを見直したり、質問をして解決しましょう。
・問題集の問題をまず自分で解いてみましょう。また、各自答え合わせをしてください。答え合わせは、自分がどこでつまずいたかを知るための大切なものです。
・家庭学習における課題は、定期的に提出してもらいます。最後まであきらめずに取り組みましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bにおける基本的な概念、原理、法則などを理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
　数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bの融合問題に取り組むことで知識・技能を活用した思考力・表現力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
　数学的な見方や考え方を用いて数学的に表現し処理する力や推論の方法を身に着ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学Ⅰ・A・Ⅱ・B・C（ベクトル）で学習した基礎的な内容について、法則や公式、原理を理解し、その知識を身に付けている。	学習した事象を多面的に考察し，処理や表現することができ，数学的な見方や考え方を身に付いている。	学習した内容に興味・関心をもち，事象を数学的に考察しようとする態度が身についている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	キートレーニングの左ページ	数と式 2次関数 図形と計量 データの分析 場合の数と確率 図形の性質	a：数と式，２次関数，図形と計量，データの分析，場合の数と確率，図形の性質で学習した概念・原理・法則についての知識を身に付けている。 b：数と式，２次関数，図形と計量，データの分析，場合の数と確率，図形の性質の基本的な入試問題を解くことができる。 c：数と式，２次関数，図形と計量，データの分析，場合の数と確率，図形の性質の様々な問題に関心を持ち，それらを考察しようとする態度が身についている。	提出物 定期考査 観察など	提出物 定期考査 観察など	提出物 観察など
		式と証明 複素数と方程式 図形と方程式 三角関数 指数関数･対数関数 微分法･積分法 数列 ベクトル	a：式と証明，複素数と方程式，図形と方程式，三角関数，指数関数・対数関数，微分法・積分法，数列，ベクトルで学習した概念・原理・法則についての知識を身に付けている。 b：式と証明，複素数と方程式，図形と方程式，三角関数，指数関数・対数関数，微分法・積分法，数列，ベクトルの基本的な入試問題を解くことができる。 c：式と証明，複素数と方程式，図形と方程式，三角関数，指数関数・対数関数，微分法・積分法，数列，ベクトルの様々な問題に関心を持ち，それらを考察しようとする態度が身についている。	提出物 定期考査 観察など	提出物 定期考査 観察など	提出物 観察など
2学期	キートレーニングの右ページ	数と式 2次関数 図形と計量 データの分析 場合の数と確率 図形の性質	a：数と式，２次関数，図形と計量，データの分析，場合の数と確率，図形の性質で学習した概念・原理・法則についての知識を身に付けている。 b：数と式，２次関数，図形と計量，データの分析，場合の数と確率，図形の性質のより実践的な入試問題を解くことができる。 c：数と式，２次関数，図形と計量，データの分析，場合の数と確率，図形の性質の様々な問題に関心を持ち，それらを考察しようとする態度が身についている。	提出物 定期考査 観察など	提出物 定期考査 観察など	提出物 観察など
		式と証明 複素数と方程式 図形と方程式 三角関数 指数関数･対数関数 微分法･積分法 数列 ベクトル	a：式と証明，複素数と方程式，図形と方程式，三角関数，指数関数・対数関数，微分法・積分法，数列，ベクトルで学習した概念・原理・法則についての知識を身に付けている。 b：式と証明，複素数と方程式，図形と方程式，三角関数，指数関数・対数関数，微分法・積分法，数列，ベクトルのより実践的な入試問題を解くことができる。 c：式と証明，複素数と方程式，図形と方程式，三角関数，指数関数・対数関数，微分法・積分法，数列，ベクトルの様々な問題に関心を持ち，それらを考察しようとする態度が身についている。	提出物 定期考査 観察など	提出物 定期考査 観察など	提出物 観察など

3学期		総復習	a: 数学ⅠⅡABC(ベクトル)で学習した概念・原理・法則についての知識を身に付けている。 b: 数学ⅠⅡABC(ベクトル)の入試問題を解くための条件を導き，それを表現することができる。また，様々な入試問題を解くことができる。 c: 数学ⅠⅡABC(ベクトル)の様々な入試問題に関心をもち，それらを考察しようとする態度が身についている。	提出物 小テスト 観察など	提出物 小テスト 観察など	提出物 観察など

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度